

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 4ク ォーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1, 金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2017/11/28 ~ 2018/02/02		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170586005302	科目番号 / Subject code	05860053
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMA 12711_005		
授業科目名 / Subject	現代経済と企業活動 (経済活動と社会) / Economic Activity and Society		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	深浦 厚之 / Fukaura Atsuyuki		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	深浦 厚之 / Fukaura Atsuyuki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	深浦 厚之 / Fukaura Atsuyuki		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Object Student	1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	afukaura nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	東南アジア研究所2階		
担当教員TEL/Tel	095-820-6359		
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週金曜日午後2時から午後3時まで。 教官研究室 (東南アジア研究所210、095-820-6359、afukaura@nagasaki-u.ac.jp)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	全学モジュール		
授業到達目標/Goal	長崎大学が掲げる卒業時の人物像 (共有学士像) 形成の基盤を作り上げる。 現代社会が直面しているテーマを学びながら、批判的精神や探求能力を育成する。		
授業方法 (学習指導法) /Method	講義方式および振り返りシートの作成		
授業内容/Class outline/Con	大学での専攻に関わらず、社会人として知っておくことが不可欠な経済・経営に関わる基本的な概 念を学び、社会科学的な物の見方について考察する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	経済活動・貨幣・金利		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	LACSにアップロードした講義資料を用いる。必ずプリントアウトすること。講義中のPCおよびスマ ートフォンの使用は厳禁。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	欠席回数5回以下の受講者のみについて下記の方法で単位認定の可否を判断する。 1. 振り返りシート (10%) および中間試験に替えて実施するレポート (10%) 2. 学期末試験 (80%)		
受講要件 (履修条件) /Requirements	特になし		
アクセシビリティ/Accessibility	アクセシビリティ  長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下 さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1章	経済のイメージ		
第2章	社会科学の視点		
第3章	経済活動と貨幣		
第4章	お金とは何か		
第5章	価格とは何か		
第6章	貨幣の量と経済活動		

第7章	利率とは何か
第8章	利率とは何か
第9章	資金調達とは何か
第10章	破産・信用とは何か

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1, 金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2017/11/24		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170586005702	科目番号 / Subject code	05860057
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMA 12721_005		
授業科目名 / Subject	現代経済と企業活動 (企業の仕組みと行動) / Organization and Behavior of Enterprise		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	張 笑男 / Xiaonan Zhang, 深浦 厚之 / Fukaura Atsuyuki		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	張 笑男 / Xiaonan Zhang		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	張 笑男 / Xiaonan Zhang		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Object Student	選択科目: テーマ名: 現代経済と企業活動 カテゴリー名: 多様性と共生 (医歯工環)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	choshonan nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してくだ さい)		
担当教員研究室/Laboratory	東南アジア研究所310		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義に関する質問等は本講義開講時間後教室にて順次受け付ける。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	本講義は、会社法に関する基本的知識を提供する。		
授業到達目標/Goal	会社法上の各種ルールの趣旨を理解し、企業の経済活動や時事問題を会社法の視点から考察できる ようになることを目標とする。(?????BCD)		
授業方法 (学習指導法) /Method	講義形式で行う。このほか、必要に応じてLACS掲載資料・その他の配布資料等を用いる。		
授業内容/Class outline/Con	企業に関する法規制の中でも、特に株式会社の仕組みおよび活動を規律付ける会社法の基本知識を 中心とする。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	未定。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	出席や講義中の発言など講義への貢献度(20%)、講義中に提出するレポート(30%)および定期試 験(50%)による。なお、欠席が5回を超える者については、成績評価の対象としない。また、遅刻 回数が5回を超える者については、成績評価の対象としないことがある。ただし、やむを得ない事由 による欠席・遅刻については、所定の証明書を提出した場合には、当該欠席・遅刻時数について考 慮することがある。		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり 得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配 慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい 学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)	LACSを通してレポートの提出・管理を予定しているため、パソコン等のLACSに接続及び文字入力が 可能な端末を講義開講教室に持参することが必要。また、講義においては、グループによるディス カッション・報告を予定している。		
学生へのメッセージ/Message for students	初回の講義において教科書・参考書について説明する。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション		
第2回	企業と各種法規制		
第3回	会社の概念と会社法		
第4回	会社の種類と分類		
第5回	株式会社の基本概念		
第6回	会社の設立		

第7回	株主と株式（1）
第8回	株主と株式（2）
第9回	中間まとめ（定期試験を含む）
第10回	コーポレートガバナンス総論
第11回	会社の機関（1）
第12回	会社の機関（2）
第13回	会社の資金調達
第14回	組織再編
第15回	企業結合
第16回	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1, 木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2017/11/27		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170586006102	科目番号 / Subject code	05860061
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMA 12731_005		
授業科目名 / Subject	現代経済と企業活動 (経済政策と公共部門) / Economic Policy and Public Sector		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山口 純哉 / Yamaguchi Junya, 深浦 厚之 / Fukaura Atsuyuki		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟24 / RoomA-24		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	junya-y nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してくだ さい)		
担当教員研究室/Laboratory	東南アジア研究所215号室		
担当教員TEL/Tel	内線326		
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義終了後30分間		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	経済学の基礎を概観した上で、なぜ政府・地方政府が公共部門の主要な担い手となっているのかを 理解し、政府や市民が豊かな公共空間を形成するための方策について検討する。		
授業到達目標/Goal	公共の課題を認識できるとともに、その解決に向けた方策について検討できる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	教員の作成した資料を用いた講義形式に加えて、グループワークやディスカッションを行う。		
授業内容/Class outline/Con	第1回 講義ガイダンス 第2回 公共とは何か 第3回 経済学の基礎 1 : 需要と供給 第4回 経済学の基礎 2 : 市場の失敗 第5回 経済学の基礎 3 : 経済政策 第6回 経済学の基礎 4 : わが国が抱える公共問題 第7回 地域社会の現状と課題 1 : 長崎県のケース 第8回 地域社会の現状と課題 2 : 被災地のケース 第9回 地域社会の現状と課題 3 : 地域が抱える公共問題 第10回 ソーシャルビジネス 第11回 ワークショップ : 地域課題の発見 第12回 ワークショップ : 課題解決の方法 1 第13回 ワークショップ : 課題解決の方法 2 第14回 ワークショップ : 成果のとりまとめ 第15回 ワークショップ : 成果発表 第16回 総括 : レポート提出		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	合成の誤謬, 政府, 市場の失敗, 市民参画		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	テキストは指定しない。なお、参考書等、講義に必要な情報は、適宜講義中に紹介する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	グループワークの成果 (20%) ・グループワークへの参加姿勢 (80%)		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			